

令和7年度肱川渇水情報連絡会(第2回)における協議内容について

肱川流域では小雨傾向が続き、鹿野川ダム流域では、9月の降水量が約171mm(平年比73%)、10月の降水量が約109mm(平年比101%)、11月の降水量が27日迄で約36mm(平年比44%)となっています。鹿野川ダムの貯水量が少ない状況が続いている状況を踏まえ、11月28日に令和7年度肱川渇水情報連絡会を開催しました。会議での協議内容につきましてお知らせします。

- 肱川渇水情報連絡会での協議内容
 - ・ 鹿野川ダムの河川環境容量は12月7日に0%となる見込みです。
 - ・ 今後、水質や生物調査など渇水による影響調査を行う予定です。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

大洲河川国道事務所（渇水状況） Tel：0893-24-5185(代)

副所長 高島 愛典（タカシマ ヤスノリ）（内 742-204）

事業対策官 郷田 正博（ゴウダ マサヒロ）（内 742-208）

●河川管理課長 西田 和人（ニシダ カズヒト）（内 742-331）

肱川ダム統合管理事務所（ダム状況） Tel：0894-72-1211(代)

副所長 猪熊 敬三（イノクマ ケイゾウ）（内 744-204）

●管理課長 多田 寛（タダ ヒロシ）（内 744-331）

●：主な問い合わせ先